



2024年6月13日

各位

会社名 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社  
代表者名 代表取締役社長 寺本直樹  
(コード番号 6573 グロース)  
問合せ先 取締役 CFO 野口敦司  
(TEL 03-6435-7130 (代表))

### (開示事項の経過)第10回新株予約権の一部譲渡の承認に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、齋藤勝俊氏（以下「齋藤氏」といいます）が保有する第10回新株予約権(2022年12月28日発行、以下「本新株予約権」といいます。)の譲渡を承認する旨の決議を行いましたので、下記のとおりお知らせします。

#### 記

##### 1. 新株予約権の譲渡承認を行った理由

当社は、2022年12月9日付「第三者割当による新株式発行、第10回新株予約権の発行、コミットメント条項付第三者割当契約並びに親会社、主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」及び2023年1月16日付「(開示事項の変更・訂正)「第三者割当による新株式発行、第10回新株予約権の発行、コミットメント条項付第三者割当契約並びに親会社、主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」の一部変更・訂正について」にて公表しましたとおり、第三者割当により新株式を2,259,260株、本新株予約権を48,518個発行いたしました。

この本新株予約権48,518個のうち、株式会社古知に割当した24,076個(当初割当数は25,926個でしたが、2022年12月9日以降に一部行使が有りました。)、虎ノ門パートナーズ株式会社に割当した8,889個、神谷町パートナーズ株式会社に割当した7,037個の合計40,002個は、2023年3月27日付「主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」に公表しましたとおり、吸収合併存続会社である株式会社鈴木商店(以下「鈴木商店」といいます)に承継され、このうち6,666個が鈴木商店から齋藤氏に譲渡されています(2024年3月18日付開示「(開示事項の経過)第10回新株予約権の一部譲渡の承認に関するお知らせ」参照)。

さらに2024年3月19日以降3回の権利行使を経て、齋藤氏が保有する本新株予約権は、5,630個となっています。

当社ではこのたび、株式会社 NANAproduce（以下、「NANAproduce」といいます）より本新株予約権を譲受け行使する意向があるとのお話を伺いましたので、齋藤氏に対し譲渡に関する意向について打診をいたしました。

齋藤氏は、鈴木商店から譲り受けた本新株予約権 6,666 個のうち 1,036 個をすでに行使されており、今後の行使もご検討いただいておりますが、現時点において直近で行使する予定がないため、現在の株主の中で、直近で新株予約権行使の意思お持ちの個人・法人がいるのであれば、譲渡すればより早い時期に当社の資金調達が進むことになることから、所有する新株予約権の一部譲渡に応じると認めていただいた形です。

当社は、NANAproduce から早期に権利を行使していく意向があること、保有方針は純投資を目的として行使されることと伺っております。

また、本新株予約権の譲受け及び権利行使の為の資金については、2024 年 6 月 12 日付で当社にご提出いただいた「入出金明細照会」にて、NANAproduce の銀行口座における入出金の経過を確認したうえで、本新株予約権の譲渡価額及び行使価額の一部を自己資金で確保されていることを確認しております。

なお自己資金のみでは全ての新株予約権を一度に行使するには満たない状況とのことで、NANAproduce における資金調達が間に合わない場合には、新株予約権の行使により取得した当社株式を市場で売却し、売却した資金をもって再び権利行使を行う方針であることも確認いたしました。

これらの状況を踏まえ、当社としては、本件譲渡が行われることで新株予約権の行使が行われ資金調達に繋がるものと考え、本件譲渡について承認するものです。なお本日付での譲渡承認については、本日の譲渡予定日となっていることを確認してからの決議といたしました。

また今回、現在齋藤氏が所持している未行使の本新株予約権 5,630 個のうち 1,666 個を譲渡し、引き続き齋藤氏が保有する未行使の新株予約権の数は 3,964 個となります。

2024 年 2 月 9 日付開示「(開示事項の経過) 第 10 回新株予約権の一部譲渡の承認に関するお知らせ」にて公開しました通り、本件譲渡予定先である NANAproduce に対する反社チェックを目的とした調査を行い、取引先として問題が無いこと及び反社会的勢力等との関わりが無い旨のレポートを調査会社である株式会社セキュリティ&リサーチ（所在地：東京都港区代表取締役：羽田寿次）より受領しており、仮に再度譲渡が行われた場合にも、当社取締役会で譲渡承認が行われること、その内容を速やかに開示すること等について承諾をいただいております。

## 2. 譲渡先の法人の概要

株式会社 NANAproduce

(1)	名 称	株式会社NANAproduce
(2)	所 在 地	東京都中央区銀座八丁目 4-23 クレグラン銀座 7 階

(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 浅見陽子		
(4)	事業内容	芸能プロダクションの経営、コンサルタント業等		
(5)	資本金	7,770,000 円		
(6)	設立年月日	2023 年4月 10 日		
(7)	発行済株式数	777 株		
(8)	決算期	3月		
(9)	従業員数	4名		
(10)	主要取引先	株式会社コアマガジン、株式会社清談社		
(11)	主要取引銀行	住信 SBI ネット銀行		
(12)	大株主及び持株比率	浅見陽子 (100.0%)		
(13)	新株予約権の譲渡個数 (株数)／譲渡価額	1,666個(499,800株)／4,238,304円		
(14)	当事会社間の関係			
	資本関係	当社の株主です(4.06%)。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	該当事項はありません。		
	関連当事者への 該当状況	当該事項はありません。		
(15)	最近3年の経営成績及び財務状況 (単位:千円)			
	決算期	—	—	2024 年3月期第3四半期
	純資産	—	—	43,921
	総資産	—	—	76,825
	1株当たり純資産(円)	—	—	56,526
	売上高	—	—	116,976
	営業利益	—	—	12,193
	経常利益	—	—	12,162
	当期純利益	—	—	12,162
	1株当たり当期純利益(円)	—	—	15,652
	1株当たり配当金(円)	—	—	0.00

※2023 年4月の設立のため、2024 年3月期第3四半期の数値を記載しております。

### 3. 譲渡後の新株予約権の概要

#### ① 齋藤勝俊氏

	議決権の数（内、潜在株式数にかかる 議決権の数）	総株主の議決権の数に対する割合
譲渡前	19,998個(16,890個)	6.49%
譲渡後	15,000個(11,892個)	4.87%

※総議決権数に対する割合については、2023年12月31日現在における潜在株式数を含めた状態の総議決権数 308,212 個を分母にしております。

#### ② 株式会社 NANAprduce

	議決権の数（内、潜在株式にかかる 議決権の数）	総株主の議決権の数に対する割合
譲渡前	7,500 個(0 個)	2.43%
譲渡後	12,498 個(4,998 個)	4.06%

※総議決権数に対する割合については、2023年12月31日現在における潜在株式数を含めた状態の総議決権数 308,212 個を分母にしております。

#### 4. 今後の見通し

本新株予約権の譲渡が当社の業績に与える影響はございません。

現時点での本新株予約権の行使による資金調達額は 775,116 千円であります。

以上